

## 第1回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 令和2年7月17日（金）午後2時45分～午後3時30分
2. 開催場所 Web会議
3. 出席者 委員4名（石原委員長、入江副委員長、酒井委員、高津委員）  
豊橋市4名（前田行政課長、戸苅行政課課長補佐、鈴木行政課主査、  
土屋行政課担当）
4. 会議概要 以下のとおり

発言者	要旨
事務局 (行政課課長補佐)	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第1回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。</p> <p>委員長が決まるまで本日の進行は、私、豊橋市役所行政課課長補佐の戸苅が進行を務めさせていただきます。</p> <p>本委員会は、外部検証委員会設置要綱に基づき設置される委員会です。</p> <p>本委員会は、広く市民の意見を求めるという性質にかんがみ、「附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱、第9条第3号」の規定により、原則として公開し、会議は傍聴を可能とした上で、議事録を取り、ホームページ等で公開したいと考えておりますので、ご了承ください。</p> <p>委嘱状につきましては、略式で失礼とは存じますが、あらかじめ皆様方のお手元に郵送させていただいております。ご確認くださいますようお願いいたします。</p> <p>委員の皆様は懇談会の委員を兼ねていらっしゃいますので委員紹介については省略させていただきます。</p> <p>なお、塩瀬委員からは所要により欠席するとの連絡をいただいております。</p> <p>事務局職員について、本日は課長以下の行政課の職員が出席しております。</p> <p>続いて、次第2 委員長・副委員長の選任についてです。今回委員の交代がございましたので、委員長を選んでいただく必要があります。設置要綱第5条2項にありますとおり、委員の互選により委員長を選出することとなっております。</p> <p>どなたかご発言をお願いします。</p>

発言者	要 旨
酒井委員	昨年度に続いて石原俊彦委員に引き続きお願いするのが良いと考えますがいかがでしょうか。
事務局 (行政課課長補佐)	酒井委員から石原委員を推薦というご発言がありましたが、いかがでしょうか。
	《異議なし》
事務局 (行政課課長補佐)	異議がないようですので、委員長は石原俊彦委員に決定します。それではここからの進行を委員長の石原委員にお願いしたいと思います。
石原委員長	石原です。どうぞよろしく申し上げます。 それでは続いて副委員長の指名を行います。 私としては、入江委員を副委員長に指名させていただきたいと思いますがいかがでしょうか。
	《異議なし》
石原委員長	ありがとうございました。それでは入江委員に副委員長をお願いしたいと存じます。 私は他の公務により、中座いたしますので、入江副委員長に司会進行をお願いしたいと思います。
入江副委員長	それでは、司会を務めさせていただきます。 次第3 行財政改革の取組状況と今年度の評価について事務局より説明をお願いします。
事務局 (行政課担当)	《令和元年度豊橋市行財政改革プラン2016取組状況報告書案》について説明
入江副委員長	ありがとうございました。 次に次第4の意見交換です。ここからは皆様との自由な意見交換としたいと思います。 先ほどの事務局からの説明に対する質問でも結構ですし、豊橋市の行財政改革に対するみなさんのご意見でもかまいません。自由に意見交換をしてもらいたいと思います。

発言者	要 旨
酒井委員	質問なのですが、報告書中に記載されている経済的効果額算定の考え方について教えてください。
事務局 (行政課担当)	各施策の経済的効果額については、累計ということで算定をしております。例えば、ある取組で平成 28 年度に事業を 500 万円見直した場合、取組の平成 29 年度の効果額は、2 年度分削減されたということで 1,000 万円の効果額として算定をいたしております。
酒井委員	<p>経済的効果額の算定方法についてはわかりました。</p> <p>取組状況報告書には、経済的効果額をはじめとした各施策の指標の今後の見通しについての情報を入れてもらった方が良いと思います。</p> <p>また、「主な取組項目」に経済的効果額の少ない取組項目が記載されているので、記載する項目について再度検討をした方が良いと思います。</p>
事務局 (行政課担当)	<p>「主な取組項目」については事務局にて、令和元年度中に新たに行った取組項目を選んで記載させていただきました。</p> <p>記載する項目については、再度検討をさせていただきます。</p>
入江委員	<p>主な取組項目については、目新しさよりも主要かどうかといった観点から記載するのが望ましいのではないのでしょうか。また、効果額について単年度の効果額が見えにくい部分があるかと思います。</p> <p>また、施策と取組の評価の関連について連動していない部分があると感じました。評価方法について教えてください。</p>
事務局 (行政課担当)	<p>施策については、施策ごとに設定された指標の達成度合に基づき評価をしており、取組については、取組ごとの指標の達成度合で評価をしています。必ずしも施策と取組の評価が連動している状態ではありません。</p>
高津委員	<p>各重点推進項目について、取組状況報告書を読んで感じた点について述べます。</p> <p>まず、歳出抑制と歳入確保の推進について、取組について「c」評価が多い点が気になりました。評価したことで終わらせるのではなく、検証や反省があった方が良いと思いました。</p>

発言者	要 旨
	<p>限られた財源の効果的な活用については、経済環境が厳しい時代だからこそ、行政が新たな投資をすることを望ましいと感じました。また、投資にあたっては大学等教育機関と連携し新しい産業を作って欲しいと思います。</p> <p>人材マネジメントについて、若い職員を東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会や中央省庁へ派遣し経験を積ませることは良い取組だと思います。組織として若い人に活躍の場を与えていることを評価したいです。</p> <p>他の行政機関との連携について、豊橋市は東三河の中でリーダーシップを今後も発揮して欲しいと感じました。</p> <p>協働の推進については、自治会活動の現場では一部やらされていると感じながら活動している人も見受けられます。これからは、文化やスポーツを通じて自発的に活動する人の集まりが必要ではないでしょうか。また、子どものための活動等教育関係の集まりも良いのかもしれない。</p>
酒井委員	<p>人材関係の施策の評価が、あまり良くないのが気になりました。また、良い評価の施策について、指標の数値をクリアして、それで良しとするのではなく、更なる高みを目指す取組を期待したいと思います。</p>
入江副委員長	<p>質問ですが、豊橋市は行財政改革プラン2016の他に、予算と連動した事務事業の評価も行っているのですか。</p>
事務局 (行政課長)	<p>行財政改革の評価と並行して、行政評価も行っています。行政評価については、予算編成と連動しておりますが、他自治体と同じく、うまく機能させること点が課題となっています。</p>
入江副委員長	<p>行財政改革プランの評価と行政評価について、両方の評価報告をすることについて、職員の労力がかかっていると思います。それぞれ評価報告書を作って終わりではなく、それぞれの評価が予算等に反映され、実務や事業に落とし込まれていくことが望ましいですね。</p> <p>さて、そろそろ時間もせまっております。今後について事務局から連絡をお願いします。</p>

発言者	要 旨
事務局 (行政課課長補佐)	<p>活発な議論ありがとうございました。</p> <p>お忙しい中恐縮ではございますが、この後事務局より委員の皆様方に「意見記入シート」データをメールでお送りさせていただきます。</p> <p>重点推進項目や施策の評価についてのご意見を「意見記入シート」にご記入いただき、事務局までお送りください。</p> <p>次回はいただいたご意見をもとに次回外部評価のとりまとめをいただければと思います。</p> <p>8月18日火曜日午後3時00分などご予定はいかがでしょうか。</p>
入江副委員長	<p>いま事務局より8月18日火曜日午後3時00分という案が出ましたが、いかがでしょうか。</p>
	<p>《異議なし》</p>
入江副委員長	<p>それでは、8月18日火曜日午後3時00分からということで、お願いします。ありがとうございました。本日はお疲れ様でした。</p>